

令和7年度第2回千葉市国民健康保険運営協議会
令和8年2月4日
千葉市健康推進課・健康支援課

令和7年度保健事業の取組みについて

実績値:令和7年12月時点
令和8年11月に確定予定

1 特定健診受診率向上対策

(1) 受診勧奨

- ・はがき・SMS・電話・LINEを活用し、対象者の特性に応じて勧奨を実施。
- ・年度末年齢39歳の被保険者に特定健診の案内を送付し、次年度の健診受診を促す。
(送付時期:R8.3月)

【実施状況】(R7.12月時点)

勧奨グループ		送付月	対象者数 (人)	送付件数 (件)	受診者数 (人)	受診率 (%)
R4～R6年度 未受診の人		6・10月	57,481	64,441	1,957	3.4
不定期に受診している人	はがき	6・10・12月	6,204	11,616	1,284	20.7
	SMS	7～12月	15,358	28,955	3,190	20.8
前年度国保に加入した人		6・10月	6,542	11,884	619	9.5
今年度(4～9月)国保に加入した人		10月	5,733	5,733	256	4.5
合計		-	91,318	122,629	7,306	13.6

※連続受診者:R7.12月現在 29.2%

【R7年度新たな取組み】

R6年度12月以降の受診者に、受診忘れのないようR7年12月に受診勧奨実施

はがき:957件 SMS:22件

1 特定健診受診率向上対策

(参考)

・受診忘れ防止 12月送付

特定健診受診期間は **2月28**日まで! ▶まもなく終了します!▶▶▶

もう受けましたか? 特定健診!

一度の検査で20以上の病気の兆候がわかる
特定健診は、すこやかな毎日続けるための基本です。

この機会にぜひ受診しましょう!

かかる費用

500円

個人で受けると
約10,000円かかる
検査です。

かかる時間

約1時間* わずかな時間で
終わります。

*検査にかかる時間は目安です。混雑状況等により異なります。

検査内容



血液検査



血圧測定



尿検査



身体測定



診察・問診

検査で兆候がわかる病気

糖尿病 / 高血圧症 / 脂質異常症
動脈硬化症 / 慢性腎臓病 / 胆石症
アルコール性肝炎 / 脂肪肝など

郵便はがき

水濡れ時はよく乾かしてから封筒に入れてください。

1 特定健診受診率向上対策

2 広報活動

- ・関係機関に市作成のポスター・リーフレットを配置し、健診の啓発活動を実施

≪関係機関≫ 公共施設、健診協力医療機関、チェーンドラッグストア協会 等

【R7追加】 郵便局、イトーヨーカドー



3 職場健診や自費で人間ドックを受けている人からの健診結果の提供

- ・関係機関に市作成のポスター・リーフレットを設置やメール配信により事業周知を実施

≪関係機関≫ 公共施設、千葉市薬剤師会、チェーンドラッグストア協会、高齢者・障害者施設 等

- ・R6年度の健診結果提供者に申請書を送付
- ・未受診者勧奨はがきに健診結果の提供事業について案内を掲載

【実施状況】健診結果提供者数

	R6年度	R7年度
健診結果提供者数	231	R8年6月集計
12月時点	156	106



2 特定保健指導実施率向上対策

1 利用勧奨

- ・特定保健指導の対象者に対し、健診実施医療機関よりリーフレットを活用し利用を促した。更に、千葉市及び民間委託事業者より文書等による利用勧奨を実施。

【実施状況】 延べ件数 2,030件（R7.12月時点）



2 利用しやすい環境づくり

- ・健診実施医療機関及び民間委託事業者(2者)で特定保健指導を実施

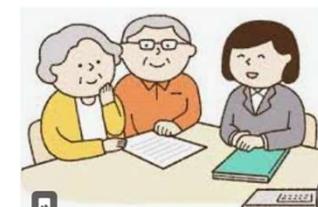
【実施状況】(R7.12月時点)

実施機関		初回面接実施数
健診実施医療機関		48
民間委託事業者	ICT機器(ウェアラブル端末)を活用した保健指導(定員:120名)	32
	会場・ZOOM・訪問等で保健指導を実施	21

3 研修会の実施(7月31日)

- ・医療機関の特定保健指導従事者を対象に、オンライン研修会を実施。

【実施状況】 参加数 63件



3 生活習慣病の重症化予防

1 要再検査・要治療者に対する受療勧奨

- ・ 特定健診の結果から抽出した、再検査・治療が必要な方に対し、受療勧奨を実施。

更に生活習慣病の発症リスクが高い方（高血糖（HbA1c8.0%以上）及び腎機能低下（eGFR45未満））に対して、最大2回勧奨をしている。

【R7から追加】

- ・ 血圧（収縮期160mmHg以上又は拡張期100mmHg以上）かつ喫煙
- ・ 脂質（中性脂肪500mg/dl以上又はLDL180mg/dl以上）かつ喫煙



【実施状況】（R7.12月時点）

指導実施者 614人

（再掲）ハイリスク者 35人

指導後の医療機関受診率 24.8%

（再掲）ハイリスク者の受診率 62.5%



3 生活習慣病の重症化予防

2 糖尿病性腎症重症化予防

- ・ 特定健診の結果等から抽出した、糖尿病性腎症の重症化リスクを有する方に対し、かかりつけ医と連携し保健指導を実施。
- ・ 実施状況（R7.12月時点）

保健指導対象者 31人 保健指導実施者 7人



3 糖尿病治療中断者支援

- ・ 過去に糖尿病治療歴等があり現在治療を中断している方へ受療勧奨を実施。
- ・ 実施状況（R7.12月時点）：指導対象者 168人
全員に文書及び電話にて勧奨、連絡がつかない方へは家庭訪問を実施。



4. 肥満及び肥満症に関する連携協定

- 令和6年10月に、千葉大学およびノボ ノルディスク ファーマ株式会社と肥満および肥満症対策に関する連携協定を締結しました。





「千葉県肥満と肥満症ほっとかない！プロジェクト」

【連携事項(千葉県、千葉大学、ノボノルディスクファーマ株式会社)】

(1)地域住民、保健医療関係者の肥満および肥満症に関する理解向上に資する事項

(2)千葉県国民健康保険被保険者の肥満およびその関連疾患の分析に関する事項

(3)特定健康診査・特定保健指導における肥満および肥満症に関する事項

(4)子どもの健康応援に関する事項

(5)その他、肥満および肥満症対策に資する事項